

5. シーズ名：「カテキン類化合物の吸収促進用の医薬組成物(食材として)」 利用シーン(展開可能分野、事業領域、応用例、保有技術)

【応用例】カテキン含有茶飲料、カテキン含有食品、健康食品、
カテキン補給食品（錠剤）、ペットフード

特許番号：5128350

【事業領域】飲食品製造業、飲食店（食堂、居酒屋）

【保有技術】飲食品製造技術、調理技術



発明の内容 (技術的視点)

セリン、アスパラギン酸、リンゴ酸、及びグレープフルーツ果汁からなる群から選ばれた少なくとも1種をそれぞれ単独あるいは組み合わせて摂取することにより、カテキン類化合物、例えば茶カテキンの吸収率を顕著に向上させることができる

発明の効果 (新規性・優位性)

少量の摂取によっても従来と同等あるいはそれ以上の効果を得ることが可能となるので、原料の使用料を少なくできました、茶カテキンに特有の苦味・渋味などを感じさせない、又はそれらの低減された、摂取しやすい飲食品を提供することができる